

2021年度研究活動 活動テーマ募集一覧

	キーワード	募集対象	テーマタイトル(案)	活動内容(案)
1	働き方改革	ユーザー企業の経営戦略・人事・情報システム企画	働き方改革とワーケーション	テレワークの拡大により、仕事をする場所(自宅)が会社の所在地に近くである必要がない状況となりつつあるが、もう一步進めたワーケーションの課題(技術面や運用面)を洗い出して解決することで働き方改革の推進に寄与する。
2	5G	ユーザー企業の情報システム部門 企画部門	5G/ローカル5G	5G対応のスマートフォンが各社から出揃ってきているが、5G対応スマートフォンを利用した新しいビジネスの研究だけでなく、ローカル5Gを利用した会社単位での新しい情報システム基盤の研究についても研究対象とする。
3	人材育成	ユーザー企業の情報システム部門	オンライン教育	コロナ禍でオンライン教育の導入が加速し、メリットデメリットを体感する機会が増えた。小学校～大学、社会人向け、企業内の教育など、様々なシチュエーション、手法における技術面、運用面の課題を整理し解決策や有効性を高める方策を検討する。
4	デジタルマーケティング	ユーザー企業の情報システム部門 マーケティング部門	デジタルでリアルな消費者行動の変化を捉える	社会構造のデジタル化に伴い、消費者行動が変化している。これに対応するためには今後の企業には、より強い、より多くの顧客とのエンゲージメントが重要となっている。現在成長しているビジネスモデルを研究することで、自社に適合する仕組みを検討していく。
5	DX推進	IT企業のSE ユーザー企業の情報システム部門	企業のデジタル変革事例から学ぶ推進策	デジタル庁が発足するなど、デジタル後進国の日本においてもようやく本格的にデジタル変革が始まっている。はやく自社でもデジタル変革を行うためにもこれまでの成功事例を研究することで社内での推進を促進させる方策を検討する。
6	withコロナのシステム開発プロジェクト	情報システム部門 事業部門 人材育成部門	withコロナにおけるシステム開発のチームビルディング	これまで一か所に集約しての開発スタイルが中心であったが、地方にいるメンバーのリモート開発が可能となったことでプロジェクトチーム編成時の注意点や環境、意思疎通など様々な注意点を洗い出し、実践に活用する。
7	eスポーツ	IT企画部門の管理者・担当者、事業部門	eスポーツによる地域創生	新たなスポーツとして注目されている「e-スポーツ」。異業種参入などこれから大きなビジネスチャンスになっていく分野として注目されている「e-スポーツ」をテーマに、具体的に分野を取り上げて実現までに至るアイデアを研究する。
8	AI	IT企業のSE ユーザー企業の情報システム部門	お試しから始めるAI活用	RPAやAI等、重要性や効果が期待されるIT技術があることは分かっているものの、二の足を踏む企業はまだ多いと思われる。また、安易に導入すると失敗してしまうことも、これらのある意味特徴でもある。このような中、安価なAI処理ボードが発売されたこともあり、初期検討のハードルは下がってきた。まずは基礎を体感+理解し、それから徐々に商用サービスのPoCに移行することも良いのではなかろうか。本研究を通じて簡易的なシステムを構築し、AI導入の注意点やポイントを学び、AI全体像の理解について考察を深める。
9	DevOps NoOps	IT企業のSE ユーザー企業の情報システム部門	新しい開発と運用の姿	開発プロセスは、早期稼働、低コストを目的に、ウォーターフォール型から、大きく変化している。一方、運用プロセスにおいては、開発・運用の分離を基本とし、開発プロセスの進化に追いついていない。DevOps、NoOpsを実現する上で、どのような体制、プロジェクトの進め方が必要となるかを検討する。
10	ICTによる地域経済活性化	ユーザー企業の情報システム部門	地域の企業とICT	地域経済の活性化のため、ICTがどのような役割を果たし得るかを分析し、可能性を整理する。企業へのアンケート調査の結果や企業の先進的なICT利活用事例の分析を通じて、地域経済活性化に資する企業での実効的なICT利活用の在り方を検証する。